【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： BRST-108

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん	classical CMF療法	28日間	【進行/再発】規定なし 【術後】6コース	■ 進行/再発 ■ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	中	Ann Oncol 9: 489-, 1998

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
②	メソレトレキセート 生理食塩液	40mg/㎡ 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
③	5-FU 生理食塩液	600mg/㎡ 50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
④	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
⑤	エンドキサン錠	100mg/㎡/日	内服	1日1回	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓														

＜注意事項/備考＞

✓ CPA投与量（内服）：BSA＜1.5㎡：100mg/day、BSA≧1.5㎡：150mg/day
✓ CMF療法の適応：原則的に、アンスラサイクリンレジメンの適応が不可能な場合
✓ 術後補助化学療法の場合：6コースが目安
✓
✓
✓